

特 定 一 般 教 育 訓 練 明 示 書

講 座 の 名 称	認定看護管理者ファーストレベルプログラム				
実 施 方 法	通学（約5週間の短期集中型講義）				
指定講座番号(15桁)	1321482	—	2020013	—	9
講 座 の 創 設 年 月 日	特定一般教育訓練給付金 対象講座の指定期間 2005年 1月 31日	過去一年の講座実績 2026年 9月 30日まで	入講者数(95人)	修了者数 (95人)	
訓 練 期 間	4ヶ月		総 訓 練 時 間	105時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	認定看護管理者ファーストレベル				
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	聖路加国際大学看護リカレント教育部				
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	<ul style="list-style-type: none"> ・出席時間が各教科目規定の4/5以上であること。 ・全ての教科目について、筆記試験の受験もしくは課題レポートを所定の期日までに提出すること。 ・全ての教科目の成績がC以上であること。 <p>【成績評価】 A(100~80点) B(79~70点) C(69~60点) D(59点以下)の4段階で評価</p>				
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されておいる業界と活用状況	医療機関等において、看護管理者として高度かつ専門的な知識および技術を有した看護師として活用されている。				
2. 教育訓練の内容					
教 科 (カリキュラム)	時 間	使 用 教 材 名			
ヘルスケアシステム論 I	15時間				
組織管理論 I	15時間				
人材管理 I	30時間				
資源管理 I	15時間				
質管理 I	15時間				
統合演習 I	15時間				
3. 受講者となるための要件（この講座を受講するために必要とされている条件など）					
①受講するに当たって必要な実務経験等	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国の看護師免許を有する者 ・看護師免許取得後、実務経験が通算5年以上ある者 ・管理業務に関心がある者 				
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	日本国の看護師免許を有すること				
③その他					

[特 記 事 項]

--	--

特 定 一 般 教 育 訓 練 明 示 書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度の修了者数	95	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	36	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	-	人	受験率(③)/(②)		%
④ ③のうち合格者数	-	人	合格率(④)/(③)		%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	-	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	95	人	就職・在職率((⑤+⑥)/(②))		%

※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。

この場合、就職したとは、臨時の仕事に就職した者は含めない。

※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	95	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	95	人	②A: 就業者計	
	2 非正社員、派遣社員	人			
	3 その他の就業(自営業等)	人			95
	4 非就業	人		②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	29	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	3	人		
	3 社内外の評価が高まる	20	人		
	4 円滑な転職に役立つ	3	人		
	5 趣味・教養に役立つ	10	人		
	6 その他の効果	23	人		
	7 特に効果はない	7	人		95
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	人		④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	
	2 希望の職種・業界で就職できる	人			
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	人			
	4 趣味・教養に役立つ	人			
	5 その他の効果	人			
	6 特に効果はない	人			0
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	人		⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	
	2 受講修了後3~6か月以内に就職した	人			
	3 受講修了後6~12か月以内に就職した	人			
	4 就職していない	人			0
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	50	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	
	2 おおむね満足	44	人		
	3 どちらとも言えない	1	人		
	4 やや不満	人			
	5 大いに不満	人			95

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

修了者に対してアンケートを実施している。

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	教科目試験の実施や課題レポートの提出
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	

特 定 一 般 教 育 訓 練 明 示 書

6. 受講効果の把握方法

(1)修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	<ul style="list-style-type: none"> 出席時間が各教科目規定の4/5以上であること。 全ての教科目について、筆記試験の受験もしくは課題レポートを所定の期日までに提出すること。 全ての教科目の成績がC以上であること。 <p>【成績評価】 A(100~80点) B(79~70点) C(69~60点) D(59点以下)の4段階で評価</p>
(2)修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	<ul style="list-style-type: none"> 教科目責任者は筆記試験または課題レポートの出題と採点を行い、成績を評価する 教科目責任者は成績がDの者に対して、レポート再提出等の方法で再評価を行うことができる

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法

(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	専任教員や教科目責任者が受講生からのメール相談や個別面談を随時受け付けている。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得間連情報や資格間連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	修了後、本学が実施している公開講座にて看護管理者としての実践力を磨くコースを開講している。

8. その他の事項

指 定 教 育 訓 練 実 施 者 名 及 び 代 表 者 名	学校法人聖路加国際大学			(代表者名:理事長 佐々木新一)		
住 所 及 び 連 絡 先	〒104-0044 東京都中央区明石町10番1号			TEL 03-3543-6391		
施 設 名 称 及 び 施 設 長 名	聖路加国際大学看護リカレント教育部			施設長:看護リカレント教育部長 山田雅子		
住 所 及 び 連 絡 先	〒104-0044 東京都中央区明石町10番1号			TEL 03-5550-2247		
苦情受付者	氏名 高鳥 直人 所属 大学事務部	事務担当者	氏名 堀尾 瑠美 所属 大学事務部			
連絡先	TEL 03-5550-2247	連絡先	TEL 03-5550-2247			
特定一般教育訓練経費	1. 特定一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)			195,000 円		
支 払 い 方 法	① 入 学 料 (税 込 額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。)			0 円		
① 一 括 払	② 受 講 料 (税 込 額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。)			195,000 円 (うち、必須教材費 0 円)		
② 分 割 払	2. 特定一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)			112,915 円		
③ 両 方 可 能	① 任意の教材費(税込額) 112,915 円 ② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 0 円 ③ 施設維持費(税込額) 0 円 ④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 0 円					
	3. 総額 (1+2) (税込額 円)					